超音波診断研修プログラム

Ⅰ　プログラムの一般目標（GIO）

初期診断としての腹部ならびに心臓超音波検査の基本的知識ならびに基本手技を身につける。

Ⅱ　行動目標（SBOs）

1. 腹部ならびに心臓超音波診断装置に触れ基本原理ならびに基本操作を理解する。
2. 腹部ならびに心臓超音波診断における基準となる画像を描出する。
3. 頻度の高い疾患の腹部ならびに心臓超音波診断での所見を確認・診断する。
4. その他の部位（頸部・乳腺 etc）のエコーについて見学等にて理解を深める。

Ⅲ　方略（LS）

1. 決められたプログラムの日程に基づき検査室へ。
2. 研修担当医もしくは研修担当技師の指示に従いエコー検査の見学・実習を行う。
3. 自主的かつ積極的に研修医同士等にてエコー検査の技術の習得を行う。

Ⅳ　経験すべき症状・病態・疾患

1. 可能であれば各種消化器癌
2. 可能であれば頻度の高い弁膜症や、冠動脈疾患、心不全など
3. その他興味ある所見を得られる疾患など

Ⅴ　評価(EV)

1. EPOC による評価を行う。

超音波診断研修スケジュール

月・水	腹部超音波検査
火・木	心臓超音波検査
金	希望する検査にあてる